



一般社団法人
宮城県理学療法士会
ニュース 2020 No.1
(通巻165号)

目次

巻頭言	1
各地区からの報告	2
臨床実習指導者講習会について	5
全国都道府県士会 学校保健・特別支援教育者担当会議について	6
各局・各部・委員会からのお知らせ	7
各局・各部・委員会からの報告	9

巻頭言

いとしさと せつなさと ころづよさと

宮城県理学療法士会 副会長 榊 望

昨年度から、県内各養成校で臨床実習指導者講習会が開かれています。私は宮城県士会理事として、講習会で講師・ファシリテーターを複数回担当しました。皆さんもご存知とは思いますが、臨床実習指導者講習会は、臨床実習がより効果的に・より質が担保されたものとなるよう、日本理学療法士協会がその内容を定め、全国で画一的に開催されている講習会です。県内ではこの1年間で6回開催され(COVID-19 流行のため予定していた7回目は中止)、150名を超える県内の理学療法士が受講しました。講習会の講師・ファシリテーターは、受講者の皆さんに確実に内容を理解していただけるよう、資料を熟読し事前に綿密な打ち合わせをしています。講習会が近づいてくると理学療法、特に教育に関する事に頭の中が占領されるのですが、あれこれ想いを巡らせる時間が増えるにつれ、改めて理学療法士への“いとしさ”が溢れてきます。社会の中でより必要とされる理学療法士でありたいと思うと同時に、一人でも多くの理学療法士の学びのお手伝いのできればと思う機会となっています。

宮城県理学療法士会の理事会は、概ね月に1度開催されています。理事会では事務局・学術局・各委員会他から多くの報告がなされ、今後の活動などについて審議がなされています。順調・成功などの報告に混じり、組織率(=有資格者に対する協会入会者割合)の低下、会費未納率の高さ(宮城県は全国平均に常に届かない)、申込制研修会の無断欠席などの報告があると、“せつなさ”を感じてしまいます。県士会員には、『患者のハートを驚掴みする明日から使えるテクニック集』や『研修会費 50% OFF!』などのわかりやすい特典はついてこないかもしれません。ただ、協会・県士会が企画する研修会講習会は地力を高める内容で、また普段接することのない他施設会員との交流の場となり得ます。他施設の異なる価値観に触れるのは、自らの立ち位置を知る貴重な経験となる筈です。これらに加え県士会活動(各部局に所属し活動する)は、ネットワーク構築へのメリットが計り知れません。皆さんもご自分が興味ある部局活動に参加してみませんか？

さて、創立50周年記念式典を終えた歴史ある本会ですが、今年新しい活動が始まろうとしています。若手理学療法士活躍推進委員会～未来を担う宮城在住理学療法士たちの交流会、その活動内容は・・・少なくとも私の価値観で説明しては魅力をお伝えできませんが、もう期待しかない!“心強さ”しかない!といったところでしょうか。気軽に参加でき、若い会員の皆さんが興味あるテーマをクローズアップしていくようです。今後の活動に是非ご期待ください。

「恋しさとせつなさと心強さと」、時間が経っても心を揺さぶる曲があります。私達も後世に残る、社会が確かな記憶を残す活動をしたいですね。

各地区からの報告

太白名取地区

ブロック長 関 崇志

太白名取地区では、「脳卒中者の歩行再建を考える」をテーマに研修会を年2回開催しております。昨年度の1回目の研修会では、ねりま健育会病院より田中惣治先生をお呼びし、歩行障害のバイオメカニクスと治療戦略についてご講演をいただきました。2回目の研修会では、宮城県内の回復期病院6施設の先生方によるシンポジウムを開催し、下肢装具療法における、理学療法士間の治療連携の確立に向けた取り組みや課題について討議がなされました。本年度も、臨床で活用できる内容の研修会を企画する予定です。地区内外からのご参加をお待ち致しております。



青葉泉地区

ブロック長 石島 孝樹

2019年度、青葉泉地区では新たな試みとして、初めて地区主催の講習会を開催いたしました。若いスタッフを中心となって企画や準備を行い沢山の方から参加して頂きました。また、懇親会を通してスタッフ間でのコミュニケーションを取る機会を設けることができました。今後も、若いスタッフを中心となって活動できる企画が開催できればと考えております。これからも元気いっぱい楽しく活動しましょう。



宮城野若林地区

ブロック長 片岡 洋樹

2019年度、宮城野若林地区では「スポーツ理学療法」をテーマに研修会を開催しました。

宮城野若林地区は、ここ数年活動が滞っている状態であった為、参加者が少ないのではという心配もありましたが、多くの方にご参加いただき、とても有意義であったと感じました。

病院や施設も多い地域であり、多くの理学療法士が勤務していますので、今後も地区の活動を通して、この地区の理学療法士の横のつながりを強くしていければと考えております。2020年度も「スポーツ理学療法」をテーマに研修会や交流会を開催していく予定です。



大崎栗原地区

ブロック長 門脇 敬

大崎市は地域包括ケアシステムのモデル地区に指定されており、管内における理学療法士の地域ケア会議への参加や、市民向け講座などを開催する機会が年々増えております。大崎市は県内でも高齢化率が上位であることなどからも、我々に対する行政からの需要が高まっていると思われ、その思いに応えていく必要があると考えています。

大崎栗原地区では、「地区内の理学療法士のつながり」をさらに構築すべく、新年度も研修会や症例検討会を企画していくとともに、地域での活動を担える人材育成にも力を入れていきます。この記事をご覧になられた方で、興味がある方がいらっしゃいましたら、どうぞ気兼ねなくご連絡いただければと思います。

大崎栗原地区事務局 門脇 敬 宛
連絡先: reha.naruko@gmail.com

石巻登米地区
ブロック長 伊東 貴広

石巻ブロックは昨年度、新人さんとの交流会、5回の研修会(新人教育プログラム)と1回の症例・事例検討会を実施しました。

年度最後のブロック研修会となる第6回石巻・登米地区研修会(症例・事例検討会)が令和2年2月21日(金)に開催され、若手会員を中心に7題の発表に対し、54名の参加者と熱のこもった質疑応答を行い、他施設の取り組みや工夫について情報共有を図ることができました。

今年度も他施設との交流や意見交換する場を多く作り、さらなるリハビリの質向上、人と地域が繋がられるよう活動していきたいと思えます。



臨床実習指導者講習会について

宮城県臨床実習指導者講習会全体協議会
鈴木誠

理学療法士作業療法士学校養成施設指定規則の2020年度改正に伴い、「臨床実習」も大きく変わろうとしています。中でも学生を指導する立場にある臨床実習指導者は、「5年以上の業務経験があり、かつ厚生労働省指定の臨床実習指導者講習会等を修了した者」と、理学療法士作業療法士養成施設指導ガイドラインに明確に示されました。今後、臨床実習での学生指導には、臨床実習指導者講習会等の修了が必要となるため、各施設におかれましてはスタッフの計画的な講習会受講を進めて頂ければと思います。

そのような中で、当士会においても県内各養成校において臨床実習指導者講習会が計画され、2019年度は計6回開催されました（第1回：9月6日～8日 東北文化学園大学，第2回：10月25日～27日 仙台保健福祉専門学校，第3回：12月6日～8日 仙台医健・スポーツ&こども専門学校，第4回：1月10日～12日 東北福祉大学，第5回：1月17日～18日 東北保健医療専門学校，第6回：2月1日～2日 仙台リハビリテーション専門学校）。その結果、2019年度は総勢376名の講習会修了者（うち、宮城県士会員154名）を輩出することが出来ました。2020年度の運営については2019年度と同様に、県内各養成校での開催を計画しています。今後、開催概要については各養成校からの通知となりますのでご承知おき下さい。今後も、県内各施設の講習会修了者を一人でも多く養成することを目標に運営に努めて参りたいと思います。

表. (公社)日本理学療法士協会臨床実習指導者講習会プログラム
2020年度 講義・演習テーマとその学修目標

講義・演習テーマ	学修目標
【I. 理学療法士・作業療法士養成施設における臨床実習制度の理念と概要】 講義1 臨床実習指導者講習会の開催の背景ならびに目的 世話人の役割およびグループワークの展開法	○ 臨床実習指導者講習会開催の背景ならびに目的を理解する。 ○ 指定規則、ガイドライン、コアカリキュラムを踏まえて、理学療法士養成教育における臨床実習の理念と概要を理解し、卒前教育で取り組む意義ならびに目標について理解する。 ○ 臨床実習指導者講習会における世話人の役割およびグループワークの展開法を理解する。
【II. その他臨床実習に必要な事項】 講義2 教育原論・人間関係論 演習1 人間関係論	○ 臨床実習生が有意義な実習に臨むことができるように、指導者との良好な人間関係の構築方法を検討する。
【III. 臨床実習指導者の在り方】 講義3 ハラスメント防止意識の向上 演習2 ハラスメントの防止について	○ ハラスメントが生じない臨床実習指導を行うために、相談事例等を用いてハラスメント問題の現状を学び、その対応方法を検討する。
【IV. 臨床実習の到達目標と修了基準】 講義4 臨床実習の到達目標と修了基準 演習3 臨床実習の到達目標と修了基準	○ 臨床実習の構成（見学実習・評価実習・総合臨床実習・訪問または通所リハビリテーション）をレベルに合わせて適切に指導するために、到達目標および修了基準の設定を行う。
【V. その他臨床実習に必要な事項】 講義5 臨床実習における学生の評価 演習4 臨床実習における学生の評価	○ 学生の成長を促す評価（学生が実施できる行為を含む）を行うために、適切な評価の種類をあげ、その方法を検討する。
【VI. 臨床実習施設における臨床実習プログラムの立案】 講義6 臨床実習施設における臨床実習プログラムの立案 演習5 ガイドライン5（4）に規定する時間数で 臨床実習プログラムを立案	○ 臨床実習の規程の時間内で効果的な学生の成長を促すために、適切な臨床実習プログラムの立案を行う。
【VII. 臨床実習指導者およびプログラムの評価】 演習6 臨床実習指導者およびプログラムの評価	○ より良い臨床実習指導を行い、さらに今後の改善につなげるために、指導者の評価・実習プログラムの評価の必要性と方法を検討する。

全国都道府県士会 学校保健・特別支援 教育担当者会議について

東北文化学園大学
桂 理江子
鈴木 誠

去る2020年2月2日(日)、田町カンファレンスルームで「全国都道府県士会学校保健・特別支援教育担当者会議」が行われました。会議は全国都道府県士会の担当者が一堂に会し「学校保健・特別支援教育推進担当者設置ネットワーク構築について」というテーマにて、講演とグループワークが行われました。

午前中は各分野の現状と課題について4名の先生にご講演いただきました。学校保健分野においては、「健康増進、障害予防、運動指導をしてくれるとしたら理学療法士を学校に導入したいか」という学校教員へのアンケートでは7割が導入を検討したいと回答したものの、実際に導入に至った学校はわずかであるという現状から、どのような機関、職種に働きかけることが良いかを多くのご経験を踏まえながらご講演いただきました。特別支援教育分野においては学習指導要領の改訂から、理学療法士等セラピストの関わりが、かつてのような医療支援モデルを基盤とした専門家としての関わりから、学習活動に参加するより積極的な教育支援モデルが求められるようになってきていると現状の説明がありました。その上でリハビリテーション医学・理学療法学に基づき、その技術を応用し、適切な指導及び支援を教育的に行うことについて、様々な知見をお示しいただきました。両者とも教育機関との連携をどう図って行くか、まさにこれから実績を積み重ねて行くことが理学療法士の活動分野を広げて行くために必要であると述べられました。

午後はグループワークにて各都道府県士会における学校保健・特別支援教育の現状と課題について協議しました。北海道・東北、関東、中部、近畿、中国、四国、九州沖縄の地域ごとにグループをつくり、各士会の現状を共有するとともに、医療と教育の垣根を超えた支援の今後について話し合う機会を得ることができました。

各局・各部・委員会からのお知らせ

【事業局】

事業局長 櫻井 健太郎

①「全国一斉介護予防・健康増進キャンペーン 2020」について

7月17日の理学療法の日を挟んだ1週間が理学療法週間とされております。毎年恒例となっております全国一斉介護予防・健康増進キャンペーンの開催も7月中旬を計画しております。

今年も多くの会員の先生方の協力を頂きながら、地域包括ケアシステム構築のより一層の深化に向けて、多(他)職種と良い関係性を築きながら介護予防、健康増進を県民へ寄与できればと考えております。ご協力の程何卒宜しくお願い致します。

②市町村委託事業について

昨年度も多くの市町村から地域リハビリテーション活動支援事業、地域ケア個別会議への助言者派遣、その他運動教室への講師派遣と多岐にわたる依頼、委託事業がございました。来年度も市町村の依頼に対してタイムリーに対応していきたいと考えております。市町村の方々には地元のリハ職を求めておられます。士会員の先生方におかれましても市町村事業に関してより一層のご協力の程宜しくお願い致します。

また、宮城県リハビリテーション専門職協会でも仙台市、多賀城市からの地域リハビリテーション活動支援事業の事業依頼、仙台市障害者スポーツ協会様より委託事業を受けて、の帕ラスポーツの現場に理学療法士、作業療法士の派遣を行い、仙台市薬剤師会主催の健康フェアでも相談コーナー、体力測定のブースを出展しております。県からのイベント参加の要請もあり、今後より一層、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士がより密な連携を図りつつ、他団体とより良い協働が図れるよう取り組みを続けていきたいと考えております。

【財務局】

2020年度 年会費納入期限について

財務局長 新山 正都

2020年度の年会費についてお知らせいたします。日本理学療法士協会よりメール・郵送にて年会費に関するお知らせが届いていたかと思いますが、下記の日程にて請求されておりますので、ご確認ください。

・楽天カード決済の方・・・3月27日(金)引落

- * 領収書は2/27以降マイページより発行可能
- * 2/26時点でカード請求が不能の方へは、メールで通知→3/10頃再度請求手続き
→それでも請求不能の方へは振込用紙を送付

・口座振替決済の方・・・3月27日(金)引落

- * 領収書は引落後、4/3頃にはマイページより発行可能
- * 引落不能の場合は、4/3以降に振込用紙を送付

・現金振込の方・・・2/25～3/5にかけて順次発送。支払期限は3月31日(火)

- * 領収書は振込後、最短翌日～3営業日以内にマイページより発行可能
- * 3/31までに振込がない場合、4/6以降に振込用紙を再送

※ご注意ください※

本会は2018年より会費前納制とさせていただいております。2020年3月末までに2020年度年会費のお支払いがなかった場合、原則として4月以降は会員としての権利を停止させていただきます。また、一定期間経過後、退会手続きを開始いたします。

金額・決済方法・権利の停止に関する詳細は、日本理学療法士協会ホームページをご確認ください。

<http://www.japanpt.or.jp/about/join/change-notification/fee/>

その他不明点ございましたら会員番号と氏名を明記して下記までご連絡いただけますようお願いいたします。

【お問い合わせ先】

(公社)日本理学療法士協会 事務局
経理課 会費担当
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 3-8-5
billing-chg@japanpt.or.jp

各局・各部・各委員会からの報告

【災害支援対策委員会】

令和2年度 災害支援対策委員会 事業計画

災害支援対策委員会 委員長 坪田朋子

いつも当委員会主催事業にご協力頂きありがとうございます。

当委員会では令和元年9月に災害リハビリテーション研修会を開催いたしました。カードを用いた災害リハビリテーション教育ツール「REHUG」の開発者である熊本県理学療法士協会理事の佐藤亮先生をお招きし、災害リハビリテーション支援活動における本部運営や個別支援の実際についてゲーミング・シミュレーションを用いてご講義頂きました。当委員会主催としては初めての研修会開催でしたが、参加者の皆さまからは「災害リハビリテーションのイメージができた」「シミュレーションによって楽しく学べた」と大変好評で、今後も定期的な研修会開催の必要性を実感いたしました。

その矢先の10月に令和元年東日本台風が発災し、県内各地に甚大な被害をもたらしました。特に被害の大きかった丸森町において宮城県大規模災害リハビリテーション支援関連団体協議会(JRAT MIYAGI)による災害リハビリテーション支援活動が展開され、それを引き継ぐ形で宮城県理学療法士会によって11月1日～11月15日まで支援活動を行いました。活動に際しましては会員の皆さまから多大なるご協力を頂き、改めて御礼申し上げます。

丸森町での当会による支援活動には9月の研修会受講者が数名参画され、「研修により支援内容のイメージができていたためスムーズに活動できた」との感想を頂きました。今後さらに負担なく災害リハビリテーション支援活動に参画できるよう、今年度も佐藤亮先生をお招きし、さらに内容を充実させた研修会を企画しております。今般の新型コロナウイルス感染症対策に関連して開催時期は未定ですが、ゲーミング・シミュレーションによって気軽に楽しく学べる研修会ですので、ぜひご参加ください。

令和元年度「REHUG」研修会の様子



【宮城県理学療法士連盟】

宮城県理学療法士連盟 活動報告

宮城県理学療法士連盟会長 羽田智大

昨今、新型コロナウイルス感染症で医療機関や介護施設など人が集まる場所への影響が懸念されています。士会員の皆様におかれましては、業務の安全かつ円滑な遂行に向けて日々取り組まれていることとお察しいたします。

さて、去る2月22日に行われました令和2年日本理学療法士連盟通常総会にて、私、羽田が東北ブロック幹事に選任され、日本理学療法士連盟中央役員となりました。これからの4年間、東北ブロックの連盟活動をさらに前に進めるために覚悟をもって任に当たっていく所存です。

まず私には任期中に力を入れたいことがあります。それは、医療政策の制度設計に理学療法士が関わる機会を創出することです。具体的に言うと、実際の政策を調査したり立案したりするプロの「政策担当スタッフ」と交流を深めることです。

皆さんは「政務調査会」という組織を聞いたことがありますか？ 国政においては政調会長という党三役がいるところです(多くの首相が政調会長経験者です)。ここは議員や有識者、学識者が集まる様々な「政策部会」を束ねています。ある党が採用しようとする政策や国会に提出しようとする法案はすべてこの政務調査会の審査を受けなければなりません。であるなら、理学療法士の要望を医療政策に反映させるための第一歩として、政党の「政務調査会」と交流し意見交換することが大切になってきます。

先月、自由民主党宮城県支部連合会(自民党宮城県連)と宮城県理学療法士連盟は定期的な意見交換会(PTミーティング)を開催していくことなどで同意いたしました。意見交換会の出席者は個別の国会議員も案として挙がりましたが、「政務調査会」の方々をお願いする予定です。これにより、例えば市町村が主体的に行う「地域包括ケアシステム」や「一体的な保健事業と介護予防事業」における理学療法士の配置や関与のあり方について細かく要望できます。さらには制度や予算についても踏み込んで話し合うことができるのです。是非、今後の活動にご期待ください。

ただ、こういった明るい道標が浮かぶ一方、今回の新型コロナ騒動で政治が抱える課題が浮き彫りになりました。しかし、そこから距離をとることにあまり意味はありません。なぜなら、冷ややか眼差しと放置は現在の不自然で不都合な構図を強化することに他ならないからです。つまり理学療法士のパトスの状況はいよいよ深まるばかりです。お互いがいきいきと働きかけることでこれから進む道をオールグリーンにする「知」が生まれるでしょう。

そういうわけで制度設計に興味がある方は是非、定期的な意見交換会(PTミーティング)に参加してみてください。こちらでは各種セミナーでは得られない実体験に基づく「馬力」がつくこと請け合いです。

【広報部広報班】

FAXニュース配信について

広報班では研修会などのご案内を GIMP ニュースとして会員各施設に FAX で配信しております。

現在 FAX が届いていない施設や登録番号が変更された施設の代表者の方はお手数ですが、下記までご連絡頂きますようご案内申し上げます。

また代表者(宛名)が変わられた施設もご連絡頂きますよう、よろしくお願い申し上げます。

県士会ニュースおよびホームページへの掲載依頼について

県士会ニュースと県士会ホームページへ掲載を依頼される場合は、広報部広報班までご連絡ください。原稿は、WORDまたはテキスト形式を基本とします。PDFファイルへも対応は可能ですが、適切に印刷(掲示)されない場合があります。また掲載が適切ではないと判断された場合には、ご意向に添いかねることもありますのでご了承ください。

またご不明な点やご希望等ございましたら、下記までご連絡ください。

宮城県理学療法士会 広報部広報班

宛 先：〒981-3341 富谷市成田1丁目3-1

仙台リハビリテーション病院 リハビリテーション部 佐々木友也 高橋 歩

TEL : 022-351-8118 FAX : 022-351-8126

E-mail: news.edit@pt-miyagi.org

次号県士会ニュース締切： 2020年8月10日まで

発行日： 2020年5月1日
発行： 一般社団法人宮城県理学療法士会
代表者： 渡邊 好孝
編集： 佐々木友也 高橋 歩
印刷： 合同会社P・プロGRESS
〒983-0021 仙台市宮城野区田子2-33-17

